

整理番号	HT25129	分野	自然、工学	(キーワード)	コケ植物、街あるき、庭園
------	---------	----	-------	---------	--------------

## 金沢工業大学

### 金沢コケツアー ～コケ植物の生態と景観を巡る街あるき～

先生(代表者)	円井基史(まるい もとふみ) 金沢工業大学 環境・建築学部 講師				
自己紹介	私たちが暮らす建築・都市・社会と自然環境との関係について研究しています。旅行や登山が好きです。去年は京都のコケ庭を巡りました。コケ植物は和歌や国歌にも登場します。私たち日本人に馴染み深い植物なのです。				
開催日時・主な募集対象	平成 25 年 8 月 27 日(火)	(対象)	中学生 高校生	(人数)	20 名
集合場所・時間	金沢工業大学扇が丘キャンパス1号館前		(集合時間)	午前 9 時	
開催会場 (集合場所)	金沢工業大学および金沢市内(兼六園、旧中村邸、玉泉園など) 住所: 〒921-8501 石川県野々市市扇が丘 7-1 アクセスマップ: <a href="http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html">http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html</a>				
内 容					
<p>街なかのコケ植物の生態や景観に着目し、街を歩きながらその神秘の世界を体験してもらいます。北陸は多湿地域でコケ植物の生育が良く、また金沢は城下町の史跡・庭園が多く残っており、コケ植物と建築が織りなすわび・さび等の景観心理、建築外部空間のデザインを学ぶのに適しています。</p> <p>理解を深めてもらうために、まず大学キャンパス内において、都市に生育するコケ植物の基本的な生態、種類、特性に関する講義と実習を行います。その後、兼六園方面へバスで移動します。視察・観察するフィールドは旧中村邸の茶庭、成巽閣の飛鶴庭、兼六園、玉泉園などを予定しています。</p>					
					
いつも通るところをよく観察すると実はコケ植物がたくさんあります					
					
		茶室から見るコケ庭	成巽閣の国指定名勝「飛鶴庭」(特別公開中)		
スケジュール				持 ち 物	
9:00-9:20 受付(金沢工業大学 23 号館 1 階 105 室)				・筆記用具	
9:20-9:40 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)				・飲み物	
9:40-10:10 講義(都市に生育するコケ植物の生態、特性、デザイン)				・健康保険証(写し)	
10:10-10:40 実習・観察(机上および屋外)				・雨の場合は傘や雨具	

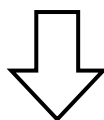
10:40-11:10 貸切バスで旧中村邸へ移動	・その他(帽子やタオルなど) <b>特記事項</b> ・昼食はこちらで準備します。 ・歩きやすい靴、動きやすく汗が乾きやすい服装で来てください。 ・天候によっては炎天下、長時間歩くことになるので、熱中症の危険があります。 ・スポーツドリンク等をこまめに飲むよう心掛けてください。 ・体調が悪い場合は無理をしないでください。
11:20-12:00 フィールド実習・観察(旧中村邸、茶室耕雲庵、茶室梅庵、それぞれの茶庭)	
12:00-13:00 休憩・昼食(旧中村邸にて会食)	
13:10-15:40 フィールド実習・街あるき(金沢神社、成巽閣、兼六園、玉泉園を予定) ※雨天決行です。雨天、炎天に対応できる服装や用具を準備してください。	
15:50-16:20 貸切バスで金沢工業大学へ移動	
16:20-16:50 修了式(アンケート記入、未来博士号の授与)	
17:00 終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	金沢工業大学 研究支援部 研究支援課 ・ 成田武文
住所：	〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1
TEL 番号：	076-248-9504
FAX 番号：	076-248-9508
E-mail：	hiratoki@mlist.kanazawa-it.ac.jp
申込締切日：	平成25年8月6日(火)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
円井 基史	H23-25	若手研究(B)	23760557	コケ植物による環境調整型の建築外部空間の創出



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。